

第3回南ブロック委員会議事録

21.8.20 報告者 上田

出席委員 堀井 猪師 林田 吉川 大藪 沼田
橋本 中藤 田室 並河
担当理事 佐藤 上田
欠席 宮下 小林

日時 21年8月20日(木曜日) 18時30分～20時
溪村 真司氏の講演のテーマについて
種智院大学助教授・融通念仏宗 融念寺副住職
議題1・(9月26日(土曜日) 21年度第2南ブロック研修会)
《今、ケアマネがいきずまりを感じていること》



堀井・退院前に介護保険の導入ができなかったという事例・家族の都合や世間体もあり。その事について緩和ケアの職員が敗北感を感じたと言ったが、それは違うのでは？死は誰にでも訪れる。できることは精一杯やるが選択するのは本人・家族であり、ケアマネがすべてをしょい込むのはどうか？

大藪・困っているのは本人ではなく家族であることが多い。要介護3から2になったことを責任追及された。緊急性がある時には動かざるを得ないと気がする。電球が換えられない。水道の修理にも立会がいる。



沼田・身体障害者手帳申請の写真を一緒に取りに行ったり、エアコンの修理にも立会が必要であったり・・・つなぐところがない。結局動いてしまう。

橋本・要介護3から2になったことで責任追及されてあってもくれない利用者。

佐藤・家族全員が鬱・娘さんの事故死をきっかけに。

- ・ 夜間不穏になられたご利用者に夜中まで付き合った。精神科にもなかなか受け入れをしてもらえない。PTSDの認知症患者の受け入れ先がない。
主治医の先生とも緊急時に連絡が取れない。

林田・すぐに怒りだされたり、無理難題を言われるご利用者の家族もいる。
福祉事務所の保護のケースワーカーも動いてくれないことがある。
仕事の分担をどうしていけばいいのか。実態をもっとわかってほしい。

中藤・いろいろなところとの板挟みがある。ご利用者・ご家族・職場・事業所・・・

吉川・今は現場を離れているが、訪問調査員をしているので、退院時の調整などが、現場のケアマネは大変だろうなと感じている。

並河・ケアマネの責任はどこまでなのか・・・

田室・白血病でターミナルの方・介護者が認知症。なくなってしまうまでに諸々のことを整理していかなければならない。これもケアマネの仕事か・・・

堀井・今回のテーマについては講師が僧侶であることをメインにして迷走している介護保険の苦しみや喜びを仏教の教えなどと掛け合わせて話をしてもらってはどうか。命は平等に終りが来る。死を前提として。苦勞を開眼させて頂けるような・元氣を頂けるような話を聞かせて頂きたい。



テーマ 和尚のこころいき! ～どこまでやるの? ケアマネは～

9/26

当日のスケジュール

12時30分集合

挨拶 堀井先生

総司会者 中藤氏

時間 13時 受付

13時30分～開始

16時30分 休憩を入れて

- ※ 溪村先生にはテーマの意味をメールで報告しご検討いただく(上田)
遅くとも来週中には各事業所に研修案内を出す予定とする。

議題2 (第1回南ブロック研修について)

猪師・非常に好評であった。1月の研修もよかったが今回も本当に役に立った。2群が重要であるというポイントはよかった。
沼田・司会進行もスムーズでよかった。
林田・グループワークの進行も非常にポイントが絞れておりよかった。
大藪・ケアマネはいわゆる一人親方のようなものなので、もっと声を拾ってくれるところが必要であると再認識した。

議題3(機関紙について)

- ① 近日中にそれぞれの自己紹介文を
 - ② 創刊号には堀井先生の挨拶文
 - ③ 情報をそれぞれ新聞記者として集める。
 - ④ 発行の目標は10月
 - ⑤ 9/26の南ブロックの研修内容などを盛り込みたい。
 - ⑥ ブロック員の写真を撮る(撮りました!)
 - ⑦ 送付方法は? ファックスか・・・
 - ⑧ 会員メリットで言うと・・・ケアマネポートと合わせて郵送してもらおうというのはどうか→確認(上田)
- ※ 資料は上田まで送ってください。まとめて大藪編集長にお届けします。

南ブロックだより

京都府介護支援専門員会 南ブロック委員会
2009年12月1日発行

☆はじめまして!南ブロック委員会です☆

会員の皆様、お忙しい日々を送っておられる事と思いますが、介護支援専門員会南ブロックではより皆様の近くで御意見を伺い、専門職としての現場の声を反映したいという思いで「南ブロックだより」を発行する事に致しました。

まずは委員会メンバーの顔を覚えて頂き、お声をかけて頂けたらと思っております。よろしくご協力致します。

南ブロック委員長 堀井淳史(静仁会 堀井医院)

診療所屋上からドライバーショットをすれば祇園八坂神社に届くような場所で、療養病床9の在宅支援診療所、ディケアを営んでいる堀井と申します。私はケアマネジャー1期生ですが、元来、細かい事が大嫌いで苦手です。しかし何故か?何かの間違いで?委員長を仰せつかりました。医師でありケアマネである私が何が出来るか考えて、常に皆様の日頃の御苦勞話を聞き、真っ向から対峙するのではなく、少し視点を変えて見ていこうと思います。ケアマネ会理事の方々は、ケアマネのスキルアップを考え、これからのケアマネ研修等をどうしようかと、常に真剣に考えておられます。民主党に政権交代したこれから、介護保険制度の番人として、政府中央へ物が言える団体になるために、さらに多くの方々に介護支援専門員会の会員になって頂き、より良い介護・福祉の現場を創造していければと考えております。今後とも宜しくお願い致します。



南ブロック副委員長 猪師ナチエ(福祉サービス協会)

好きなことは「ケセラセラ!」
しんどい時や、どうしていいかわからない時、心の中でこの言葉をつぶやくと「なんとかなるかなあ」って思えます。
そしておいしいものを食べて、元気になる私です。

♡ 他にも委員はたくさんいます。また次の機会にご紹介させていただきます ♡

議題 4 (情報交換)

佐藤・「コメットさん」という福祉用具・狭い場所のツッパリ棒・・・重宝している。

猪師・スカットクリーンとは違うがパットに搾尿機が取り付けられたような商品が出ている。

商品名は不明

堀井・居宅管理指導について・最近薬局が直接ご利用者に利用を勧めるケースがある。必要性がある場合はもちろん問題ないが、全く不必要な人にまで進めているケースもあり如何なものか。

その他連絡事項(上田)

- ・ 要介護認定について
- ・ 近畿介護支援専門員研究大会について
- ・ 近畿大会プレ大会参加の呼びかけ
- ・ 老老介護のアンケートについて